

## 校内研修の流れ(例)

時間	研修内容	留意点等
2分	研修のねらいの確認 グループを決め、着席する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の実情に合わせたねらいを設定する。</li> <li>・グループ(4人程度)は、意図的に事前に決めたり、アイスブレイクで無作為につくる。</li> </ul>
5分	アイスブレイク (例)あいこじゃんけん、順番並び(誕生日等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員がリラックスして積極的に参加できるような雰囲気をつくる。</li> </ul>
5分	事例の分析 個人で事例を読み、(体罰の原因や予防法などの)各問いについて個人の考えを記入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の実状に合った事例を選ぶ。</li> <li>・正誤にこだわらず、思ったままを記入する。</li> <li>・ワークシートでなく、付箋に記入する方法もある。</li> </ul>
20分	グループ討議 グループで互いの考えを出し合い、グループとしての意見をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進行役や発表役を決めておく。</li> <li>・グループの全員が意見を述べる。</li> <li>・考えの根拠を出し合う。</li> </ul>
10分	スタンディング・ミーティング 立って移動し、他のグループのメンバーとも意見交流を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃、交流の少ない人と意見交換する。</li> <li>・グループ討議の内容を伝え合う。</li> </ul>
15分	全体でのシェア グループごとに発表し、体罰の原因や予防法等について整理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通することや重要なことをまとめ、相違点があれば、全員で考える。</li> </ul>
13分	「自己指導振り返りシート」「研修振り返りシート」の記入 自分の今までの指導や本研修を振り返り、これからの指導の方向性を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの指導等について、具体的に記入する。</li> <li>・リーフレットや冊子を活用する。</li> </ul>

- ※ グループは、年齢や学年を考慮し、気の合うメンバーで集まることを避けるようにします。
- ※ 70分の研修時間の例を示しましたが、学校の実情に合わせて時間配分や活動内容を調整してください。
- ※ 上記例では、スタンディング・ミーティングを取り入れましたが、グループごとにロールプレイを行うこともできます。ロールプレイによって当事者の立場になって気持ちを理解することができます。事例通りに行うことが多いですが、グループで考えた改善策で行うことも効果的です。
- ※ 「研修振り返りシート」をまとめたものを後日配布して、共通理解を深めるようにします。